

## 別表

## 評 価 基 準

## 1 次 審 査 ( 書 面 審 査 )

| 項目                |             | 事項  | 配点 |
|-------------------|-------------|---|----|
| 事業者に対する評価         | 同種・類似業務等の実績 | 同種・類似業務の実績について、3段階で評価<br>A. 同種・類似業務の実績が3件以上<br>B. 同種・類似業務の実績が2件<br>C. 同種・類似業務の実績が1件以下 | 3  |
|                   | 実施体制        | 実施体制について、3段階で評価<br>A. 担当者が3人以上<br>B. 担当者が2人<br>C. 担当者が1人                              | 5  |
|                   | 手持ち業務量      | 手持ち業務と本業務との重複程度について、3段階で評価<br>A. 手持ち業務の件数が1件以下<br>B. 手持ち業務の件数が2件<br>C. 手持ち業務の件数が3件以上  | 4  |
| 担当者に対する評価         | 実務経験        | 実務経験について、3段階で評価<br>A. 実務経験が5年以上<br>B. 実務経験が1年以上5年未満<br>C. 実務経験が1年未満                   | 4  |
|                   | 同種・類似業務等の実績 | 同種・類似業務の実績について、3段階で評価<br>A. 同種・類似業務の実績が3件以上<br>B. 同種・類似業務の実績が2件<br>C. 同種・類似業務の実績が1件以下 | 4  |
|                   | 手持ち業務量      | 手持ち業務と本業務との重複程度について、3段階で評価<br>A. 手持ち業務の件数が1件以下<br>B. 手持ち業務の件数が2件<br>C. 手持ち業務の件数が3件以上  | 5  |
| 社会的取組             | 環境に配慮した事業活動 | ISO14001又はエコアクション21のいずれかの承認を受けている。  | 1  |
|                   | 障がい者等への就業支援 | 障がい者雇用状況の報告義務がある事業主で、障がい者法定雇用率を達成している。  | 1  |
|                   |             | 名古屋保護観察所に協力雇用主として登録を受け、保護観察対象者等(同一人)を継続して3箇月以上雇用している。                                 | 1  |
|                   | 男女共同参画社会の形成 | あいち女性輝きカンパニーの承認を受けている。  | 1  |
|                   | 仕事と生活の調和    | 愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録を受けている。   | 1  |
| 1次審査における評価点数小計(A) |             |   | 30 |

## 注記

- 1 評価係数はA=1.0、B=0.6、C=0.2とする(社会的取組項目以外)。なお、配点に評価係数をかけることによって算出された評点は、小数点以下を切上げとする。
- 2 同種・類似業務とは、みよし市福谷北地区まちづくり調査検討業務委託プロポーザル実施要領に掲げる業務をいう。
- 3 手持ち業務とは、契約金額100万円以上の業務をいう。
- 4 担当者が複数に及ぶ場合は、平均値で評価する。

## 2次審査

| 項目   |            | 事項   | 配点  |
|--|------------|--|-----|
| 実施方針の評価  | 1. 方針の妥当性  | 本市の土地利用構想やまちづくり計画等を踏まえた方針となっているか。  | 5   |
|  | 2. 計画の妥当性  | 事業の実施スケジュールは適正であるか。  | 5   |
| 提案内容の評価  | 1. 理解度     | 本地区周辺の土地利用状況等を踏まえ、本地区が置かれている状況を適切に把握しているか。<br>本事業の背景、目的及び事業内容を十分に理解しているか。  | 10  |
|  | 2. 的確性     | 現状整理や課題抽出の手法及び分析方法は的確か。<br>まちづくり構想、土地利用構想、実現化方策の検討プロセスは的確か。  | 10  |
|  | 3. 具体性・実現性 | 現状整理や課題抽出の手法及び分析方法は具体的であるか。<br>まちづくり構想及び土地利用構想の検討プロセスは地区の実情を考慮した具体的なものであるか。<br>実現化方策の検討プロセスは中長期的な視点を持った実現性の高いものであるか。 | 10  |
|  | 4. 独創性・先進性 | 提案事業者の強みや独創的な視点が含まれた提案となっているか。<br>先進的な事例が含まれた提案となっているか。  | 10  |
| 提案金額   |            | 配点×(全企画提案者中最低見積金額)/(当該企画提案者見積金額)   | 20  |
| 2次審査における評価点数小計 (B)                             |            |  | 70  |
| 1次審査における評価点数小計 (A)                             |            |  | 30  |
| 評点合計 (1次審査における評価点数小計 (A) + 2次審査における評価点数小計 (B)) |            |  | 100 |

### 注記

- 1 評価係数は、A(非常に満足できる) = 1.0、B(おおむね満足できる) = 0.8、C(平均的) = 0.6、D(やや不満足である) = 0.4、E(不満足である) = 0.2とする(提案金額以外)。
- 2 提案金額の計算によって算出された評点は、小数点以下を切上げとする。